

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われる場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の 利用目的及び利 用方法	● 研究の名称 リモート面会による面会制限が集中治療室入室患者の 精神状態に与える影響の調査 - Data Ware House を利用した後ろ向き研究 -
	● 研究の対象 面会制限が無かった 2020 年 4 月 1 日から 2021 年 1 月 12 日までに 当院 ICU に入院していた全患者と 2021 年 4 月 1 日～2022 年 1 月 7 日までのリモート面会による面会制限があった当院 ICU に入院し ていた全患者。
	● 研究の目的 当院 ICU 入室患者におけるリモート面会による面会制限が及ぼ す精神症状への影響の有無について、電子カルテシステム Data Ware House（以下、DWH）から抽出したデータを基に、リモート面 会による面会制限を実施した期間と面会制限が無かった期間の患 者の精神症状の程度を比較し結果を明らかにする。
	● 研究の期間 研究機関の長による実施許可日～2024 年 3 月 31 日まで
	● 他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は 提供する試料・ 情報の項目	● 研究に使用する試料・情報 面会の有無 年齢、性別、身体拘束の有無 意識的所見：GCS、RASS、NRS、ICDSC、APACHE 治療経過：気管挿管の有無、鎮静剤使用の有無等
利用する者の	● 機関名および責任者名

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

範囲	浜松医科大学医学部附属病院 集中治療部 服部洋美
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	浜松医科大学医学部附属病院 集中治療部 服部洋美
試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）	あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下 問い合わせ先 をご確認ください。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたをご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 部署名： 集中治療部 担当者： 服部 洋美 TEL： 053-435-2752 E-mail： hato@hama-med.ac.jp